

よりそって

『愛の手で みんなで支える 住みよい地域』

小諸市民生・児童委員協議会 広報部会

わたし ここにいるよ

～第4回～

和気あいあいと

< 耳取区 >

耳取健康達人区らぶは、コロナ禍の中感染対策をし、9月から再開しました。97歳になられる方のお元気な姿を目標に皆さん出掛けて来てくれます。

誕生会ではお一人お一人が経験や最近思っている事、やっている事等を話して下さいます。それから講師の方にテレビで話題の歌や季節の歌、体操、日常生活の心構えを教えて頂き、実生活に役立てています。その後のゲームも、身体ばかりではなく得点の計算をして頭を使い口も動かし、「さすが若いネー」「年は関係ないネー」「さすが年の功だネー」と温かい声援が飛び交い、皆さん気持ちが盛り上がります。



12月はハンドベルの演奏でクリスマス気分満喫！更に区内の方にオカリナの演奏をして頂きその音色に癒やされました。今年も健康で過ごせる様に気を付け楽しみながら、一緒に心のバランスを保って行きましょう！！

耳取区 民生・児童委員 小林 眞理子

『これを見て 孫も驚くんだよ』

信濃毎日新聞の一面に、「斜面」という記事欄がある。その時々起こった事故や事件又は最近の世相を切ったりして、少々難しい内容も多い。そんな斜面記事を毎日専用のノートに切り貼りし、文章を書き写している、御年82歳のステキなおばあちゃんがられる。今日の斜面は「ドラえもん」と「鬼滅の刃」の内容である。庭から窓を覗くと炬燵で書き写している。

「書いてるね。今日は難しくないかい？」
「そうだね。今日はヨコ文字が入っていて難しいね。」

ヨコのテーブルの上には書き写したノートが積まれている。ノートを見させて頂くと、しっかりとした文字で書かれていて感心するばかりである。

富士見平区 民生・児童委員 井出 公道



外で健康達人 いかが！！

昨年6月のこと。

たまには外でやりましょう。と、新型コロナの3密を避け、外に出かけました。いつもは公民館で行っている健康達人区らぶ。出かけたのは南ヶ原にある《夢ハーベスト》。ハーブのラベンダー、カモミール、そしてバラが咲いていました。健康達人区らぶ担当の副区長の小林拓美さんがオーナーです。ご厚意で園内の散策をさせて頂き、花々のきれいな色と良い香りで、とても心地よく過ごすことができました。近くにこのようなステキな環境があるのだから、新型コロナに関係なくまた《夢ハーベスト》に行きたいな！！と思いました。帰りには、ラベンダー摘みもさせて頂き、満足、満足！そして感謝、感謝！でした。



南ヶ原区 民生・児童委員 小泉 季文

おめでとうございます



持ち等お聞きしました。

掛川きよ子委員

は大手区で十年民生・児童委員をされ県民児連より永年勤続表彰を贈られました。十年続けてこられたお氣

『長い間務めることができたのも家族、地域の皆さん、委員の皆さんそして仕事で関わって下さった皆さん等、周囲の方々のお陰と感謝しております。知り合いもいなく何も分からずあつという間の一科目。活動での悩みや知らない事を、仲間と分かち合い勉強もでき、公的機関とのパイプ役ができた二期目。そして三期目。「自分もいつか通る道。できる事をやらせて頂く」そんな気持ちで取り組みました。新たな仲間ができて感謝、まだまだ学べることに感謝です。今後とも地域の皆さんによりそい、支え合いながら生きること、大切にしていきたいと思えます。』

「みんなの宝 子ども達」を守るのは地域から

いじめ・虐待・貧困問題などが、子ども達の不登校の一因と言われる中、今まで取り組んできた活動以外に私たち委員に何ができるか…。児童福祉部会では、今年、地区ごとに校長先生、教頭先生他を講師にお招きし、次の内容で学習会を実施しました。

- ・信州型コミュニティスクール
- ・地域の繋がり
- ・子ども達の現状と子育て課題
- ・子ども達を見守るためには
- ・小諸市の不登校状況
- ・小学校での児童の育成、現状



新一年生まってるよ！

と様子
この学習会で学んだ事を、これまで継続してきた子ども達の登下校時の見守り活動等と合わせて実践して参ります。

北大井地区で今まで取り組んできた行事前の草取り活動と、新たな活動の新年生を迎える球根植え活動を写真で紹介いたします。

草取りふうく。ハイポーズ



児童福祉部会長 中澤隆治